

2023年3月吉日

報道関係各位



富士急バス株式会社

一般乗合旅客自動車運送事業の 上限運賃変更（対キロ運賃区間）の認可申請について

富士急バス株式会社（本社：山梨県南都留郡富士河口湖町、取締役社長：古屋 毅）は、2023年3月30日、国土交通省関東運輸局に一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃変更の認可申請をいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

ご利用いただきますお客様には、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 申請理由

当社はこれまで山梨県富士東部地域、峡東・中北地域をはじめ、静岡県（小山町、御殿場市、富士市、富士宮市）、神奈川県（相模原市）において、輸送の安心・安全を最優先に掲げ、車両の更新、安全装置の装備、乗務員の教育など輸送の安全確保に尽力し、1995年3月の運賃改定以来、消費税率引き上げによるものを除き、約28年間乗合バス運賃を改定することなく、公共交通機関として輸送サービスを提供して参りました。

しかしながら、少子高齢化に伴う人口構造の変化やコロナ禍以降の生活様式の変容により、輸送人員は大幅に減少し、収入が極めて厳しい状況にある一方、ウクライナ情勢などによる物価高騰、運転士不足に対応する処遇改善、機材更新などの運行経費増加が見込まれ、当社乗合バス事業を取り巻く厳しい状況が長引くことが想定されます。

このような状況下においても、更なる経営改善に努めて参りますが、安心・安全で快適な輸送サービスを提供し、公共交通機関として事業の継続をしていくため、やむを得ず運賃改定が必要と判断し申請するものであります。

なお、改定においては、通学や高齢者の利用に関して、負担感の緩和に繋がる施策を講じて参ります。

2. 主な申請内容

（1）申請日及び改定予定日

申請日	2023年3月30日（木）
改定予定日	2023年7月1日（土）

(2) 平均改定率 13.0%

(3) 初乗り運賃

【初乗り運賃比較表】

初乗り運賃	現行		今回申請			
	現金	I C	実施運賃（予定）		申請上限運賃	
			現金	I C	現金	I C
	160 円	160 円	180 円	180 円	180 円	180 円
定期券 (通勤1ヵ月)	6,720 円		7,560 円		7,560 円	

※申請上限運賃とは、一般乗合バス事業に必要な原価に応じ算出されるバス事業者が収受してもよいとされる運賃の上限額です。

(4) 主要区間における現行・申請運賃比較表

区 間	片道運賃				定期券（通勤1ヵ月）	
	現行運賃		実施運賃（予定）		現行	実施運賃 (予定)
	現金	I C	現金	I C		
富士山駅～甲府駅	1,600 円	1,600 円	1,810 円	1,810 円	67,200 円	76,020 円
河口湖駅～山中湖旭日丘	790 円	790 円	890 円	890 円	33,180 円	37,380 円
大月駅～大月中央病院前	160 円	160 円	180 円	180 円	6,720 円	7,560 円
都留市駅～道の駅つる	310 円	310 円	360 円	360 円	13,020 円	15,120 円
上野原駅～新井	270 円	270 円	300 円	300 円	11,340 円	12,600 円

3. 収支状況および輸送人員

		輸送人員	収支状況
実績年度（2021年度）		1,435 千人	▲256 百万円
平年度（2023年度・推計）	改定前	2,000 千人	▲433 百万円
平年度（2023年度・推計）	改定後	1,977 千人	▲340 百万円

4. これまでの経営合理化状況及び今後の取り組み

当社では、これまで経営合理化として、デジタルタコグラフ等の機器導入による業務効率化、運行路線の見直し、関係自治体からのご支援や連携などにより、路線の維持に努めてまいりました。また、コロナ禍においては利用者動向を踏まえた運行計画の見直しやお客様の利便性・快適性向上に向けて、キャッシュレス決済サービスやバスロケーションシステムの導入などさまざまな施策や輸送サービスの維持に取り組んで参りました。今後も利便性向上や運行計画の見直しなどをはじめ経営改善を図り、更なる事業の継続を推進して参ります。

5. 今後の安全対策及びサービス向上の取り組み

今後も輸送サービス向上のため、乗務員サービスの添乗・街頭監査や運転無事故表彰の実施、ドライブレコーダー映像を教材にした事故分析や教育のほか、安全訓練車を活用した安全運転教育を継続実施して参ります。また、ハード面ではリアルタイムドライブレコーダー搭載のほか、最新の安全装置を搭載した新型バス車両の更新を行って参ります。その他、健康に起因する事故防止のため、運転士全員を対象とした睡眠時無呼吸症候群（S A S）の検査の実施、50歳以上の脳ドックの検診実施など、継続して安全対策に取り組んで参ります。

利用サービス向上として、スマートフォンから曜日や時間に関係なく、いつでも購入可能な「モバイル定期券」「デジタルチケット」を導入し、順次対応路線を拡大し、定期券や企画乗車券をより求めやすくするサービス提供に取り組んで参ります。

なお、改定においては、通学や高齢者の利用に関して、負担感の緩和に繋がる施策を講じて参ります。

お問い合わせ先

富士急バス株式会社

TEL：0555-72-6877（平日・土日祝9：00～17：30）